

病害虫を持ち込まない

南極の固有の環境を外来種から守ることにご協力ください。

南極条約は南極への外来種の持ち込みを禁止しています。南極訪問者は、この白い大陸の固有の環境を守るという重要な役目を担っています。一人一人のご協力を心からお願ひいたします。

危機に瀕している南極

外来種とは、その地域において元々存在する種ではなく、多くの場合、人間の活動によって持ち込まれた種のことです。外来種は南極の多くの地域で確認され、南極の生態系に直接的・間接的に影響を及ぼしています。

以下は、外来種および関連するものの例です。

- 植物:種子、花、根、葉、乾燥植物
- 動物:げっ歯類、昆虫、羽毛
- 土壌:泥、土、岩
- 微生物:バクテリア、酵母

出発前に装備品を検査し 清潔にする

旅行に出る前に、装備品を検査し、清潔にしてください。これは通過する国の防疫措置に対応するためにも、南極に向かう航空機・船舶に搭乗するうえでも、絶対に必要な準備です。旅行前にトレッキング、バックパック旅行、ガイド、ハイキング、農場訪問などをしている場合は、特に重要です。

持つて行く予定の備品はすべて、徹底的に検査し、清潔にしてください。外来種は、以下のような多くの種類の装備品に付着している可能性があります。



- ブーツや靴
- ズボンの裾の折り返し部分
- ポケット
- 面ファスナー、フリース、コート・ジャケット類。面ファスナーのついた衣類または装備品の持ち込みはご遠慮ください。.
- バックパック、カメラバッグ
- 研究機材を含むアウトドア用品
- トレッキングポール、三脚

南極／亜南極圏に滞在時の 相互汚染の防止

南極および亜南極圏内において、ある場所から別の場所に移動する際、いかなる種も持ち込まないようにすることが重要です。場所を移動する際は、装備品を必ず検査し、清潔にして、気づかぬうちに生物種を拡散してしまう可能性を最小限にしてください。

船舶で移動し上陸するときは、船内に「靴の洗浄」ステーションを用意してください。また、上陸前と帰船時には、ブーツ、衣類、トレッキングポール、牽引器具などを洗浄および消毒してください。

WWW.IAATO.ORG

IAATOは、本文書の作成にご協力いただいた米国科学財団(National Science Foundation)の米国南極プログラム(United States Antarctic Program)に感謝いたします。



靴の洗浄ステーションはデッキ上にある施設で、タラップの上、または乗客が乗船する場所の近くに設置します。スタッフ、乗組員、乗客はここで徹底的に消毒し、ブーツや衣類に付着したごみをブラシで除去および洗浄することで、汚染物質を完全に除去できます。消毒剤は洗い流さずに、そのまま完全に自然乾燥させてください。

外来種は極めて微小で、肉眼で確認できないこともあるため、徹底的に洗浄するよう最善を尽くしてください。

歩くときは注意してください。有機物を含む物質の上を歩くと、影響を受けやすい他の地域に、そうした有機物が容易に運ばれてしまうのです。機材を地面に置かないようにしてください。バックパックなど地面に触れるものは、すべてチェックして消毒する必要があります。

南極と亜南極圏を守るためにのステップ



1. 上陸地、キャンプ地、地域間を移動する際の装備品の洗浄とチェック

これには、ブーツ、機材ケース、デイパック、衣類、その他外来種が隠れる可能性があるすべての品物が含まれます。拠点、キャンプ地、地域間を移動する場合は、場所を離れる前に衣類および装備品を徹底的に洗浄し、消毒液を使って消毒してください。上陸と次の上陸の間に、ブーツと装備品の消毒液を確実に乾かすようにしてください。



2. 「病害虫」の報告

すべての外来種は南極の環境にとって「病害虫」とみなされます。外来種を発見した場合には、すぐにガイドにお知らせください。ガイドはenvironmental@usap.govに連絡して外来種の発見を報告してください。



3. 情報を広める

これらの情報を他の人と共有してください。私たち全員が、南極の環境を健全な状態に保つことに貢献しています。

